

令和5年度中川区区民会議

意見収集の場「なかが話」報告書



主催：中川区役所

企画運営：パブリック・ハーツ株式会社

目 次

中川区区民会議 意見収集の場「なかが話」	1
----------------------	---

令和5年度「なかが話」開催日時等

意見収集の場「なかが話」実施報告	2
------------------	---

スケジュール	2
--------	---

Aグループ	3
-------	---

Bグループ	6
-------	---

Cグループ	9
-------	---

Dグループ	11
-------	----

<添付資料>

参加者アンケート結果



中川区区民会議 意見収集の場「なかが話^わ」

中川区では、区民の皆さまの区政への参画を推進し、区の将来の方向性等に関し、ご意見をいただくため、学区区政協力委員会委員長及び各種団体の長の皆さまからなる「区民会議」を開催しています。

また、区民会議の開催にあたり、さまざまな年代・立場の方々から、より多くの意見を聞く場として「なかが話」（中川区の将来について話し合う場）を開催しています。

今年度の『なかが話』では、「中川区の魅力」について、少人数に分かれて話し合っていました。

令和5年度「なかが話」開催日時等

◆日 時：令和5年9月16日（土） 10時30分～12時00分

◆会 場：中川区役所 講堂

◆参加者：区民会議構成員から推薦された区民18人が参加

◆テーマ：中川区の魅力～ピックアップ事業の種づくり～

A グループ 参加者：4人

B グループ 参加者：5人

C グループ 参加者：5人

D グループ 参加者：4人



意見収集の場「なかが話」実施報告

スケジュール

＜開催当日スケジュール＞

◆午前10時30分～「なかが話」開始

- ・企画経理室から、「なかが話」開催の趣旨等について説明しました。

◆午後10時35分～ ガイダンス

- ・ファシリテーター（パブリック・ハーツ(株)）から、全体の流れとお願いについて説明しました。



◆午前10時40分～ グループワーク

「中川区の魅力について」

- ・「中川区の魅力」について、個々に意見を付せんに記入し、意見を紹介しながらグループで共有し、該当箇所貼り付け。

◆午前11時30分～ 全体発表

- ・各グループの代表者から、3分以内でグループワークの内容が発表されました。



◆午前11時55分～ おわりに

- ・企画経理室よりお礼のお言葉と今後に向けた言葉を述べ、閉会のあいさつを行いました。

中 川 区 の 魅 力

～ピックアップ事業の種づくり～

「中川区の魅力」について、議論をしました。
(掲載内容につきましては、趣旨が変わらないように、内容を一部修正しております。)

A グループ (愛知、常磐、広見、露橋)

中川区は、16区の中でも面積が広く、人口も多い、非常に多様性のある区だよね。中川区の魅力って言えば、やっぱり中川運河！運河に絞って、これからどうしていくべきかを話し合いました。

<模造紙にまとめられた内容>

「(運河以外の) 中川区の魅力」

- ・河川が多い。
- ・川が区の名前になっている唯一の区。
川を生かしたまちづくり、都会と、富田のような農村が混在している。
- ・下ノ一色、昔は漁師町で、下ノ一色市場もあった。
- ・荒子観音など歴史ある建造物。
- ・戸田祭りは非常に歴史がある。各学区でも、学区の盆踊りなど、お祭りが非常に多い。
- ・主要な駅（名古屋駅、金山駅）へのアクセスが良い。
- ・物流とか倉庫、会社の数も多い。

「中川運河」

【水質の向上】

- ・中川運河は臭うから、区民の人からすると、本当に魅力なのだろうか。
➡臭いは大分改善され、魚も水に透けて見えるようになった。
- ・水質分析の値を公表して見える化、きれいになったことをアピールすると良い。
- ・秋から冬になると渡り鳥がたくさん来る。
- ・生物調査、ボウヤコノシロがいっぱいいるので、投網を使って何匹取れましたよっていうのを、定期的にやってみると良い。

【水辺のスポーツ】

- 水辺の空間で、あそこまでまっすぐってというのは世界的に少ないらしいが、中川運河がそういう環境だということが知られていない。
- 堀留のクルーズの乗り場から運河に降りて、SUPをやっている人もいる。
- カヌーやカヤックで、堀留をぐるっと一周、カヤックができるカフェなどもあると良い。
- 釣り堀を作るのも面白い。

【地域の人が足を運ぶために】

- 地域の人が運河の近くでできることがないので、運河と一緒に生活をするという環境が整っていない。
- カフェや商業施設があると良い。
- バーミキュラはすごい。
- 鉄道駅がないので、アクセスの課題がある。船着き場を作って、交通手段にできないか。

【景観の改善】

- クルーズ船に乗っても、周りが倉庫なので、景色を楽しめない。
- 目で見て、きれいだなという景観づくり、夜はライトアップをするなど。

【規制緩和など】

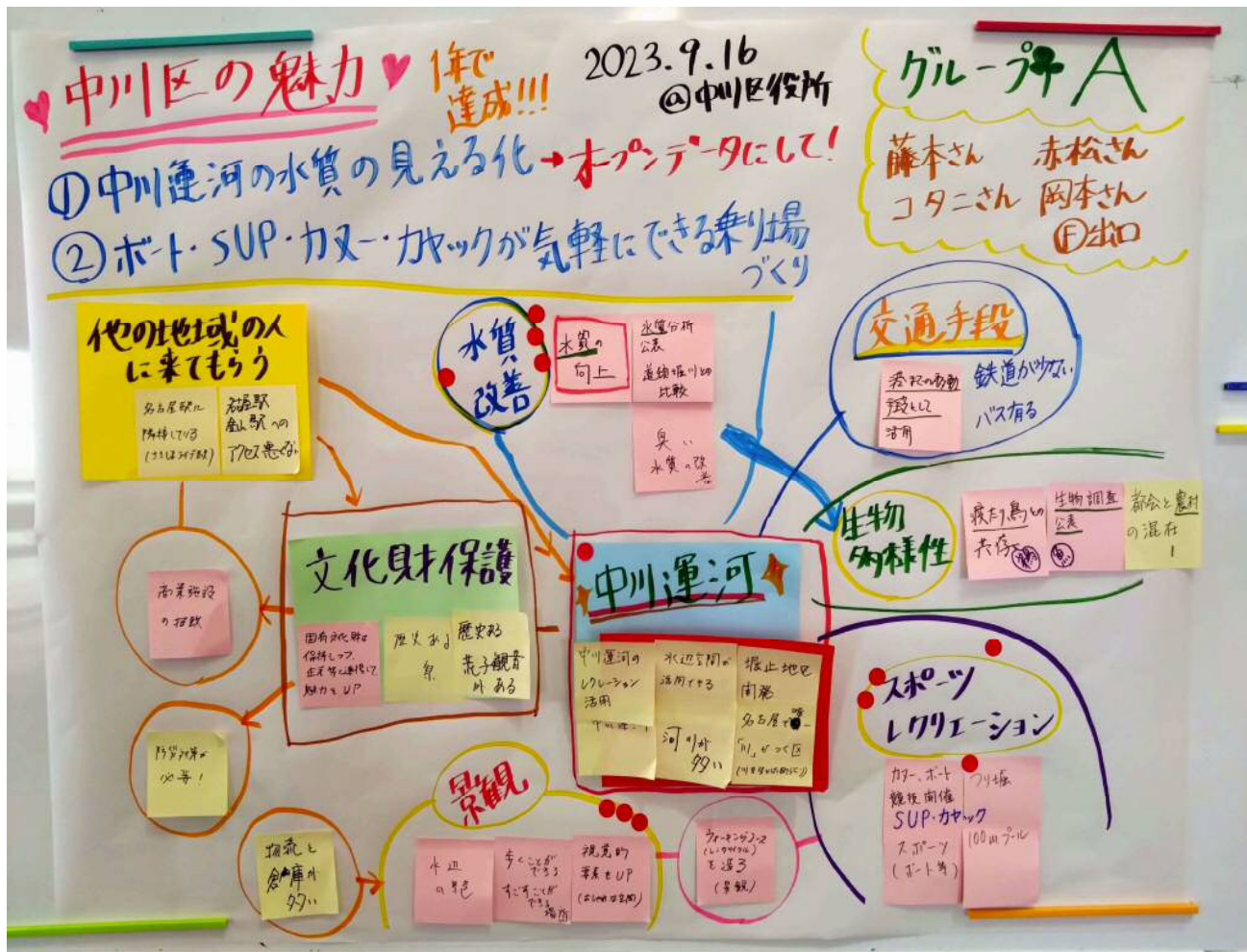
- 広見憩いの杜の駐車場で、催し物をやりたいと思っても、駐車場スペースがない
- 中川運河は、運河なので、船が通るためのスペースを空けなければならないと言われていたが、現在の中川運河は水運なんて全然ないから、そういう縛りをやめたらいい。

まとめ

中川運河、これまでいろんな歴史もありながら、皆さん一番気になっているのは水質の改善、これからどう生かしていくかっていう部分を考えたら、もっともっと水質を改善した方がいいよねっていう課題意識が共有されました。

それから、もっと中川運河に人が集まって、楽しめる環境になればいいよねって。だから、↓を提案！

- ① 中川運河の水質の見える化
- ② ボート・SUP・カヌー・カヤックが気軽にできる乗り場づくり



Bグループ（昭和橋、玉川、野田、中島）

中川区はひとことでは「個性的」。その中からよい方向へ向かっていくものがあればいい。そのような考え方を共有した上で、話し合いを行いました。

<模造紙にまとめられた内容>

【交通安全】

- 道路の整備がされているので、交通安全がもっとよくなればいい。
- とりわけ、国道1号線及びその界隈の交通安全についてもっとよくなればと思う。
 - ➡信号機はあるが信号無視が多い。歩道橋をつけても改善は見込めない。中央にフェンスはあるが、その間を横断している人も多い。

【中川運河】

- 中川といえば中川運河、というくらい、歴史的にも重要な役割を果たしているし、知名度も高い。
- 中川運河は、以前に比べるとだいぶきれいになった。
- 運河としての役割が終わって、運河兩岸の工場地帯に関して法改正をして（多目的にして）いく必要がある。
- 少しずつ飲食など魅力ある施設が増えれば良い。若者が来るような場所、公園や野外ステージなど集える場所。
 - ➡東京の隅田川にはそのような場所がたくさんある。首都圏ではないので難しいが、大阪、広島、福岡などもそういう整備をやっている。
 - ➡東京と名古屋の街の違いとしては、東京は海岸線までは工場などなく、水辺までは住宅街や商業地域になっているところ。名古屋は工業地帯を（川岸に）作ってしまった。（他都市と）地形や歴史が違うのが残念。
- 中川運河を交通手段にしたらどうか。
 - ➡運河の護岸整備をして、駐車場を作って、市バスと同じようにしてはどうか。

【学校】

- 子どもの数は減ってしまったが、子どもの声があるとまちに活気が出る。

【神社】

- 1号線のあたりに多い。もう少し行けば海があり、台風など水害が来ないようにという思いで多く作られた。
- 祭りは今も行われている。
 - ➡春と秋、12月15日、元旦。年間で4回ほど。地域の人が集まってくる。新しい人も来てくれていると思う。今年の夏はコロナで4年ぶりに各地で祭りが行われた。戸田祭りは300年の歴史があり名古屋まつりにも山車が出ている。

- ・神社の環境整備をしてもらいたい。
 - ➡町内の剪定業者に安価で木の剪定をしてもらうなど、町内会で上手に管理している神社もある。
- ・神社のおかげで地域社会がまだ生きていると言われるのではないか。
 - ➡境内で子どもが遊んだりもするし、祭りで世代間交流が行われる。

【ご近所】

- ・中川区は田舎で、地域社会がまだ残っている。
- ・しかしご近所同士の交流がなくなっていると感じる。
 - ➡特にコロナの影響で余計、数軒先に誰が住んでいるかわからないことも。
 - ➡子ども会、女性会、老人会もなくなってしまったところもある。高齢化、母子家庭、独居、若者がやりたがらないなどの理由により、役をやる人が減っているのが原因か。

【公園】

- ・中川区には公園がたくさんある。
- ・道路はよく整備されているので、それが公園にも及ぶと良い。
 - ➡遊具が古いので、安全性を確保して更新してほしい。憩いの場となるように、ベンチや水道が整備されると良い。草刈りももう少しした方が良い。
- ・草の陰にごみがあるなど、環境整備も課題。クリーンキャンペーンだけでは足りない。行政にもっと協力してもらいたい。
- ・公園が荒れていると、不審者も出やすい。

【アクセス】

- ・都心が近く、アクセスがよい。
- ・道路が整備されている。
- ・さらに良くする工夫があるといい。
 - ➡高齢者だけでなく母親や小さな子ども、老若男女問わず使いやすいように。
- ・バスの便利さでいえば発展途上、もっと便利なバスが欲しい。
 - ➡ルート内であれば、（タクシーのように）手を挙げると止まってくれるバス
 - ➡迎えに来てくれるバス
 - ➡荒子観音など、中川区の観光地を回るバス
- ・中川区は東西に広く、交通事情も東と西で大きく異なる。地域を分けてそれぞれ何が必要なのか考える必要がある。

まとめ

中川区にはいいところもあるし個性的、もっと関心をもってまちをよくしていけたら。
「中川区っていいんじゃない。」



Cグループ（五反田、西前田、西中島、正色）

中川区の魅力を話し合っ、それをどう伸ばしていくかを考えました。飛びぬけて良い魅力というものはあまりないかもしれないけど、だからこそ見えてきた中川区の魅力がありました。

＜模造紙にまとめられた内容＞

「中川区の特徴・魅力」

【交通の便が良い】

- ・市バス・名鉄バス・地下鉄・あおなみ線があって交通機関の種類が多い。

【自然（緑）が多い】

- ・空気がきれいと感じる。
- ・庄内川・新川など川が多い。
- ・田んぼや畑が多い。
- ・大きな建物が少ない。

【中川運河】

- ・川沿いに色々施設ができてきて、素敵ですよ、バーミキュラビレッジとか。

【川について】

- ・最近川がきれいになった。
- ・新川でうなぎが取れる（過去にはテレビで特集も組まれた）。魚も取れる。
- ・ボートの練習や大会で活用できる。

【治安】

- ・治安が良い。
- ・五反田学区は月に5回防犯パトロールを行っている。他の学区もやっていて、時期や回数はそれぞれだが、防犯に対する地域の活動意識は高まっている。

【地域性】

- ・地域猫について、地域の理解がある。
- ・いい意味で田舎臭さ、下町感が残っている。
- ・独特な名古屋弁（漁港特有の下町名古屋弁）が残っている。

「どう伸ばしていくか」

【治安】

- ・防犯カメラを充実させる。
- ・防犯灯を充実させる、LED化。

【中川運河】

- ・中川運河堀留の再開発に合わせてイベントをやる。
- ・水上バスでららぽーととか名古屋港へ行っているものの本数をもっと多くする。
- ・プロジェクションマッピングや電飾船の再開。
- ・ボート競技の実施（地区対抗のようなものでも良い）。もしくはデモンストレーションのような感じでも良い。
- ・新川とか他の川でもボート競技をやって各地域を盛り上げる。

まとめ

中川区って魅力あるのかな？というところから話が始まりましたが、話し合う中で様々な魅力が見えてきました。どの魅力が飛びぬけて良いというものはあまりないけれど、全部の魅力をくくって、「中川区は意外と住みやすい」というのが結論！

成果物の写真



Dグループ（春田、千音寺、明正）

中川区の魅力とは？本当に何も無い？

そもそも中川区とひとこと言っても東西に広く、自分たち西部に住む人からは東のことはわからない。そこで、中川区の中でも西の方に絞って考えることにした。魅力なんてないと思っていたけれど「意外と」いろんないいところが見えてきた！

<模造紙にまとめられた内容>

【愛着】

- ・古くから住んでいる人が多くて、ご近所同士のつながりが残っている。
- ・それゆえに土地に愛着があり、一度出ていっても、結局地元へ戻ってくる人も多い。

【伝統行事・祭り】

- ・古くから住んでいる人が多いので、それに合わせて伝統的な風習や行事も残っている。
- ・戸田祭りは300年続いているし、それ以外にも地元の昔からの祭りや盆踊りも残っている。
 - ➡戸田祭りは保存会がある。40代が中心となって頑張っている。
 - ➡戸田祭り以外でも、50年以上続いている祭りなどもある。
 - ➡地元出身のプロ野球選手も帰省した際、立ち寄ることも。地元への愛着がうかがえる。
 - ➡ただ、高齢化が進み、次世代を担う人が減ってきているのは課題。
 - ➡イメージが良くないので、新規で若者が入ってきてづらい。実際はそんなに治安が悪いわけでもないのに。
- ・区民まつりは楽しい。戸田地区で開催される年もあるのは良い。

【利便性】

- ・高速道路のインターが近くにあるなど、道路網が整備されていて、車利用者にとっても、利便性が良い。
- ・JRや近鉄が通っている。JRの区間快速などにより、利便性が増した。
- ・都心へのアクセスが良い。
- ・三重県にも行きやすい。
- ・道路が平坦で動きやすい。
- ・バス網の整備は十分とは言えないが、車で動くには便利。

【住みやすい】

- 土地が安い。
- 静かで暮らしやすい。
- 田んぼが多く、田園風景が広がっている。
- 川もあって釣りができる。
- 若い（子ども）世代からも、地元が好きという声をきく。

【グルメ】

- 釣りができる川が多くあり、うなぎが取れるところもある。
- おいしいラーメン屋が多い。

【防災意識】

- 水害の多い地域であるが、それゆえに防災意識が高い。

まとめ

西の地区だけに絞って考えたが、意外といいところが見つかった。魅力について考えると見えてくる、「意外といいところ、あるよね。」中川区と一言と言っても、各地区の寄せ集め、区が各地区の「よいところ」を集めてまとめて、高めてくれたらいい。

成果物の写真



後記

それぞれのグループで、約1時間半、熱心に話し合っていました。

話し合っていた結果は、区民会議の場で報告させていただき、区民会議構成員の皆さまと意見交換を行い、今後の区政運営に役立ててまいります。

ご参加いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

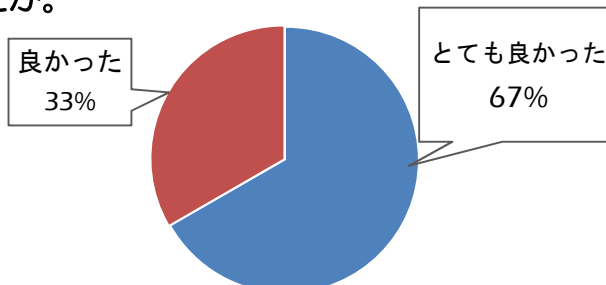


令和5年度中川区区民会議意見収集の場「なかが話」参加者アンケート

開催日： 令和5年9月16日（土）
 参加人数： 18人
 回答者数： 18人

1 本日の「なかが話」はいかがでしたか。

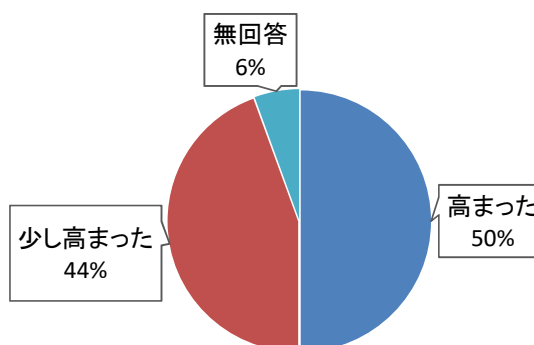
とても良かった 12人
 良かった 6人
 あまり良くなかった 0人
 良くなかった 0人
 無回答 0人



- ・区民のいろいろな意見が聞けた。楽しかった。
- ・皆さんと意見を交わすことができ、自分の視点や考えを再確認することが出来た。
- ・全く立場のちがった人と話し合えた。
- ・テーブルごとに地区を纏めたため、同じような意見ばかりでた、もっとMIXした方がよいと感じた。
- ・他の学区の方の考え方や課題が共有でき、意見交換できて参考になった。
もう少し時間が欲しかった（考える時間、議論する時間）
- ・魅力がないと思っていたが、いろんな意見をきけてよかった。
- ・気軽に発言できた。

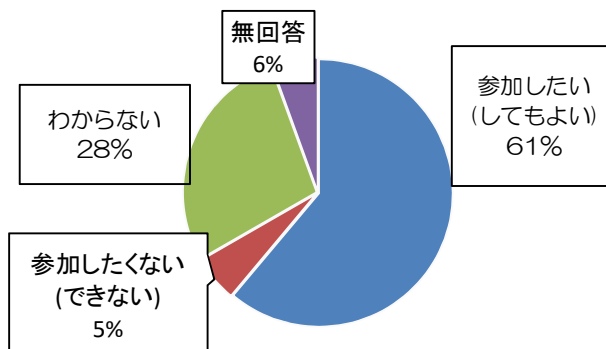
2 本日の「なかが話」に参加して、中川区の魅力発信・発掘について理解や関心は高まりましたか。

高まった 9人
 少し高まった 8人
 あまり高まらなかった 0人
 高まらなかった 0人
 無回答 1人



3 来年度以降も「なかが話」を開催する場合、また参加してみたいと思いますか。

参加したい（してもよい） 11人
 参加したくない（できない） 1人
 わからない 5人
 無回答 1人



- 他の人たちの貴重な意見が聞けたのでよかったから。
- 時間が足りなく、中途半端感は否めない。
- 他の学区の方と話す機会があるのはありがたい、つながりは大事だと思う。
- いろんな方が考える場があった方が良いと思う。
- 楽しかったから、また参加したい。

4 中川区の将来や区政運営について、ご意見がありましたらご記入ください。

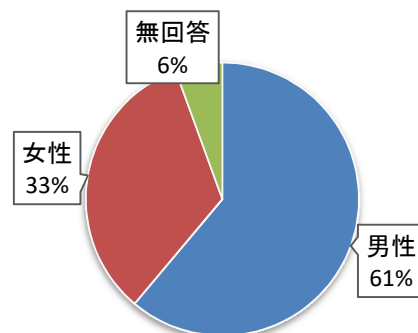
- 防災をしっかりしてほしい、特に堤防の液状化現象。
- 中川運河への交通手段を検討してほしい。
- 中川区は広いので、一括りでは難しいのでは？地域ごとの特性を活かした区政をお願いしたい。
- 学区を通じての募集ではなく、一般市民でも自由に参加できるようにした方がより広い意見がきけると思う。
- もう少し町中をきれいにしたい。
- 中川区の西側もっと発展してほしい。
- 若い世代の意見だしも必要だと思う。
- 区役所の食堂をまたはじめてほしい。

自由記載欄につきましては、設問ごとに多かったご意見や主なご意見をまとめました。また、趣旨が変わらないように一部文章を編集しております。ご了承ください。

5 あなた自身についてお答えください。

○性別

男性	11 人
女性	6 人
無回答	1 人



○年代

10歳代	0 人
20歳代	0 人
30歳代	0 人
40歳代	4 人
50歳代	2 人
60歳代以上	10 人
無回答	2 人

